

シルバー
Silver

しながわ

共助会旅行で
楽しい思い出づくりを!!



平成29年度の共助会旅行で訪れた、信州『上田城跡公園』の紅葉です。ちょうど見頃を迎えて、会員の皆さん始め多くの見学者で賑い、とても好評な旅行でした。

今年も共助会旅行は11月10・11日の日程で実施予定です。行先は新潟県の越後湯沢でちょうど紅葉の美しい季節となります。年に一度の大切なイベントですので、皆さんお誘いいただき、楽しい思い出をつくりましょう。旅行の詳細は8面をご覧ください。



シルバー派遣事業開始1年を迎えて

昨年10月からシルバー派遣事業を開始して1年を迎え、これまでの歩みや現在の取り組み及び実績状況を報告いたします。

シルバー派遣事業を開始した経緯については昨年のシルバーしながわに掲載しました。改めて触れると、従来の請負・委任業務では適正就業等の指導による受注件数・契約金額が減少していく一方、発注内容一覧表には清掃案件ばかりで目新しい就業先がないではないかとの声も聞く中、会員の増強を図るためには新たな職域を拡大する必要があるとの判断から事業開始に至ったものです。

シルバー派遣事業開始後は、まずは人手不足と言われる保育補助事業に着手すべく、保育補助1件2名を手始めに、セミナーの受付業務、通信機器の解体作業等積極的に受託しましたが、平成30年度末では、実績額114万円弱に留まりました。

今年度は、私立保育園長会でのプレゼンや、多様な広報媒体の活用による新規開拓に努め、令和元年8月末現在の状況では派遣登録会員数54名、累計実績額384万円弱と昨年度を上回る実績を上げております。内訳は、保育補助8園・紙器製造補助作業1件・事務補助2件です。また、9月から調理補助等2件の新規契約も獲得しています。

現在、募集の状況は保育補助業務が中心ではありますが、今後も他セクターの情報や人手不足職種の開拓実績を参考にしながら、さらなる職域拡大を目指し引き続き取り組みを進めてまいります。

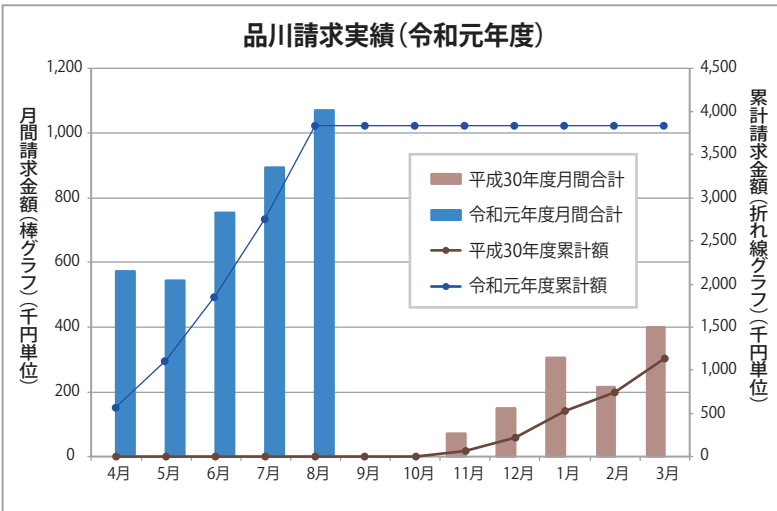
2月より各拠点でも派遣事業に対応で

きるよう担当職員を配置し、皆様からの派遣事業のご相談に広く応じています。

今年度の取り組み状況

- 派遣事業チラシの個人宅配布及び新聞折込チラシ配布
- 産業ニュースへの仕事募集掲載及び名簿先へのチラシ配付
- 区広報掲載及び区民便利帳広告掲載
- 関係機関チラシ設置
- 品川区内主要駅へのポスター掲示
- お客様発注内容一覧表掲載開始及び地域別担当者の設置

令和元年度



シルバー会員募集中

集まれ! 60歳以上の元気な品川区在住の方

短時間でできる仕事たくさん!

(週2日・1日2時間から)

事務・受付 | 保育補助

品川区シルバー人材センター

〒108-8501 品川区北品川3-11-16

03-3450-0711

仕事がないよりのエクササイズ

“新たな生きがい” 見つけませんか!

60歳以上でも! 80歳代でも!

短時間のお仕事しませんか?

あなたを必要としている人・会社が待っています!

品川区区内

1,080円 交通費実費支給

公益社団法人 品川区シルバー人材センター

電話 03-3450-0711

今まで以上に活躍の場が広がります!!

シルバー派遣で新たなチャレンジをしてみませんか?

派遣者 (公財)東京しごと財団 シルバー人材センター

受注者 (公)品川区シルバー人材センター

項目	【品川派遣】	【シルバー派遣】
働き方の特徴	シルバー人材センターの紹介・登録で受注した仕事で、自費が再掲・再委託の形でも受注できます。	派遣される期間中は派遣先に登録された上で、派遣先からの指揮命令を受けて働きます。
仕事の範囲・内容	【品川派遣】 品川区内の委託先へ派遣される仕事 【シルバー派遣】 品川区内以外へ派遣される仕事	
雇用関係の有無	なし	あり (労働契約法上の派遣社員)
派遣者の指揮命令	受けない	受ける
会員が加入する保険	シルバー総合保険	労働者災害補償保険 (労災) 国民健康保険 (国民健康保険)
派遣先との関係構築	シルバー人材センター	品川区内に法人登記した派遣先(品川区内) シルバー人材センター(品川区以外)
社会保障・雇用保険の適用	なし	あり

派遣会員をご希望の方

品川区シルバー人材センターの会員として登録していただきます。

品川区内に居住する(品川区内にお住まいの方)で以下のお条件を満たす方が登録できます。

- 60歳以上
- 品川区内に居住する(品川区内にお住まいの方)で以下のお条件を満たす方が登録できます。
- 派遣先から派遣の仕事(業務内容、勤務時間、場所など)を勧められます。
- 紹介した内容で納得していただけたら、派遣先で就業していただきます。

ポスター

チラシ

11月は、令和元年度2回目の安全就業強化月間です

自分だけは事故に遭わない、大丈夫だとは思わずに、危険予知を行い
全会員で事故0を目指しましょう。つま先立ち体操の継続を!!

7月の安全就業強化月間では、残念ながら、2件の事故が発生してしまいました。1件は、雨の日に就業先に向かう際に敷石に滑り転倒した事故と、猛暑の中で作業していた駐輪場管理の仕事中に意識を失いその場に倒れ、通行人が通報してくれて救急搬送された熱中症の事故です。

事故原因で一番多いものは、転倒によるものです。これまで転倒事故を経験した方に話を聞くと、自分が転倒するとは思っていなかったという方が大半です。普段から、雨だから靴が滑るかも、路面が滑るかもしれない、段差に足を取られるかもしれない等、危険予知を実行し、事故には遭わずに、生涯現役を目指しましょう。

また、今年4月から7月末までに事故に遭われた方は5名。転倒事故2件・自転車の交通事故2件・熱中症1件です。8月も2件が発生しております。事故にはくれぐれも注意し、危険予知を行って下さい。

危険予知のやり方

どんなところに危険が潜んでいるかを予知・予測して事故を未然に防止するために行うものです。自分が今まで経験した中で、ヒヤッ

とした場面を想定したり、シルバーで実際に発生した事故事例を参考に、どうすれば事故は回避できるかを日々確認するために行うものです。

●グループ作業の場合(指差し唱和)

作業前に体調確認・つま先立ち体操をまず行いましょう。そして、その日行う作業で気をつけることを、グループ全員で確認しましょう。一番良いのは注意すべき点を指差しして確認、唱和することです。

例「ヘルメットのあご紐緩み確認」
全員で指を差し「あご紐確認ヨシ」

●一人現場の場合(指差し呼称)

ご自宅を出る前、作業開始前に気をつける事項を指差しして、声に出して行う方法です。例えば現場に着くまで「交通事故に注意」「雨で足元注意」などです。

また、一人現場では特に慣れが出やすくなりますので、作業前にも指を差して、声に出して確認をして下さい。例えば、「階段清掃は段差に注意」「雨なのでマンホールに注意」などです。特に実際にヒヤッとした場面は忘れないように声に出し、指差し呼称を行って下さい。

生涯元気！いつまでも、このまちで 品川区シルバー成年式

9月7日(土)区立総合区民会館きゅりあんにおいて、シルバー成年式が開催されました。

シルバー成年式は、70歳(古希)の方をお招きし、古希を第二の「成年式」と位置づけ、新たな気持ちでこれからの人生を楽しんでいただきたいとの思いを込め記念行事として実施されているものです。今年で27回目を迎えました。

シルバー人材センターも、その趣旨に賛同し、毎年後援団体として協力させていただいております。

今年、4687名の方が対象で、そのうち632名の方が出席されました。当日は、記念式典のあと、東京都介護予防推進支援センター副センター長の植田拓也氏の講演が行われ、会場は「健康で長生きするための秘訣」と題した、筋力をつける運動の実演も交えた内容に皆さん聞き入っていました。

講演のあと、イベントホ



ール会場でのシルバー人材センターのブースでは、会員募集のPRチラシとエコバッグを無料配布しました。そこでは、センターの活動に興味を示された方が、センターでの仕事の内容や申し込みの場所・入会方法などのお問い合わせをいただき、改めて働く意欲のある方が多くいらっしゃることを実感しました。

ご協力いただいた地区委員の皆様、ありがとうございました。

令和元年度 夏期全体会の様子

中延地区

7月6日(土)に荏原第二地域センターで開催。参加会員51名。

初めに、渡辺地区委員長から中延地区は昨年度事故発生0件であり、このまま事故が起こらないようにと過去の事故内容とともに啓発を行い、さらに、参加者に向けて会員数増加の働きかけがありました。

今回の講演では、東京消防庁荏原消防署の警防課地域防災係長の鈴木様をお招きし、都市直下型地震に備えた防災をテーマに行われました。

世界で起きている地震の10回に1回は日本近郊で起きている。いざ起ころいうる首都直下型地震が発生した場合、品川区ではほぼ全域を震度六強程度の非常に強い揺れが襲うと想定されている。

それに備えるため、映像を用いて事前に家具転倒防止策を講じた家庭と何の備えもしていない家庭との被害状況の違いを説明し、転倒防止策の重要性を訴えました。

この映像から日頃の備えの大切さに改めて気づかされるとともに、簡単な器具の取付けだけで効果があると分かり、実践的な講演で



あつたと感じました。最後に、中延地区では地区の方々に喜ばれる活動を行いたいとの趣旨から、参加者全員にアンケートを実施する取組みをしていました。皆様、大変お疲れさまでした。

品川北地区

7月28日(土)に品川第一地域センターで開催。参加会員58名。

金井副委員長より開会のあいさつがあり、続いて蔵満委員の号令で全員つま先立ち体操を行いました。

中川地区委員長と和泉副会長より、シルバー人材センター及び品川北地区の現状と会員増強の呼びかけがあり、また金井副委員長から安全管理委員会の報告と健康や怪我についての注意事項等のお話がありました。

今回の講演は、品川保健センター保健担当係長で保健師の鈴木様をお招きして、熱中症について講演していただきました。

全体会当日、台風が熱帯低気圧に変わって一気に暑くなったため、熱中症のテーマは絶好のタイミングでした。

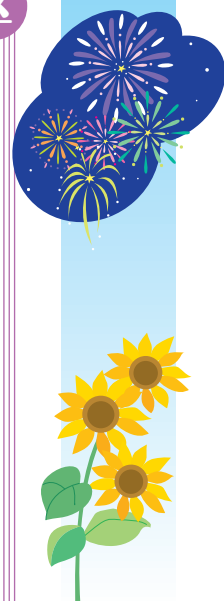
熱中症を引き起こす原因や条件、また、症状や対処方法など、テキストを使い説明していただきました。

人は通常1日2.5リットルもの水分を排出するため、1日の水分摂取は1.2リットルが望ましい。また、キンキンに冷えた水よりも常温や



5℃から10℃ほどの少し冷たいくらいの水が吸収率が高い。さらに、お酒は摂取した分、そのまま排出されてしまうので注意が必要、とのことでした。

第二部の懇親会では、部屋を移動し久しぶりに顔を合わせる仲間たちと昼食を愉しみながら親睦を深め、名残惜しくもお開きとなりました。



戸越地区

8月20日(火)に中小企業センターで開催。参加会員50名。

広田副委員長の開会宣言で令和最初の夏期全体会が始まりました。恒例のつま先立ち体操を渡辺安全管理委員の掛け声で行い、稲見副委員長の安全就業についてのお話がありました。杉山安全管理副委員長のお話は日ごろからできるだけ階段を使用し、足腰を鍛えて転倒防止にとめていているというご自身の経験と、転ばぬ先の「杖」ではなく、転ばぬ先の「足」を心がけているということでした。また昨年は戸越地区から4件の事故が発生しており、戸越地区の事故をまずは半減させましようと呼びかけを行いました。

安全講習は荏原警察署より生活安全課の川村様、交通安全課の溝田様による講演でした。川村様は特殊詐欺のDVD上映を受けての注意喚起のお話でした。相変わらず事件が多発している現状から、皆さん真剣に聞き入っていました。溝田様は昨今の高齢ドライバーの事故で話題の運転免許の自主返納のお話で、返納された方の手記を紹介されていました。返納を考えている方にとっては興味深い内容ではなかったでしょうか。

その後は岩澤会長の乾杯により

懇談会に移りました。シルバーでお馴染みの紅あきさんの手品や、カラオケ、ビンゴ大会で大いに盛り上がり、最後は天久地区委員の閉会のことばで無事終了いたしました。

お暑い中お集まりいただきまして皆様、お疲れさまでした。



体験のつどい 11月23日(土・祝)開催

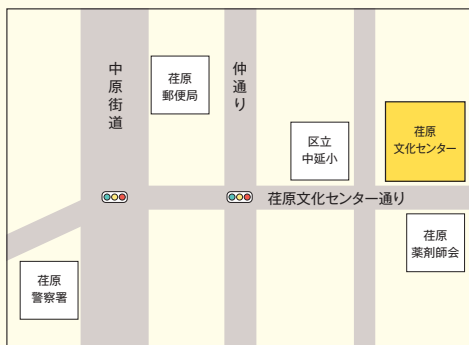
シルバー人材センターの事業体験を通じて、新規会員加入の促進を図るため開催しているイベントです。今年度は2回目となります。

まだ会員になっていないお友達をお誘い合せの上、お越しください。ご来場心よりお待ちしております。

開催日時 11月23日(土・祝) 10時から15時
 開催場所 荏原文化センター(中延1・9・15) 担当
 荏原支部 電話(5751)3334



▲着付け教室の様子



[会場案内図]



健康体操の様子▶

毎回好評の包丁研ぎ実演を始め、シルバー大学講師も務める会員が教えるやさしいおもてなし英会話、スマートフォン等の操作体験、浴衣の着付けレッスンを行います。また、13時30分より、(開く教室は毎回定員オーバーの)人気介護予防運動指導員増子先生による健康体操を行います。

毎年恒例

八潮地区まつり



7月13日(土)・14日(日)に八潮公園多目的広場において八潮地区まつりが開催されました。台風の影響で開催が危ぶまれましたが、何とか無事実施にこぎつけたところです。

当日は、時折小雨がぱらつく天候ではありましたが、八潮地域の多くの人達が集まりました。

八潮地区の町会や自治会がそれぞれ自慢の品を出店しており会場は一面おいしそうな匂いに包まれていました。

シルバー人材センターのテントではジュース等を販売し、多くの子供たちで賑わいました。また、無料の輪投げゲームコーナーも大変好評で、子供たちは、輪投げに熱中していました。運営をお手伝いいただいた八潮地区委員の皆様お疲れ様でした。



地区委員会探訪

(大井東地区)

7月30日の地区委員会では、来る8月18日(土)の『夏期全体会』をどう盛り上げるかについて、活発な議論が交わされました。

焦点は、各地区委員が、自身が担当する地域からの出席会員に、どのように親近感を持たれ、交流が深められるかでした。

全体会当日、会場は「しながわ花海道」に面した区民集会所のホールで、会員が地区委員を囲んで着席するように、テーブルの中心に委員の名札を立て出席者を迎えることにしました。出席者は昨年の参加者を上回る43名で、地区委員の自己紹介の場面では、仕事ぶりも披露し、そんな仕事もあるんだ!といった発見の声も聞かれ、会場の雰囲気は一気に盛り上がり、昼食の御馳走も手伝って、一層和やかな会合となりました。

改めて、大井東地区をご紹介しますと、東大井、南大井、勝島の全域を網羅し、会員数は280名と10地区で最多、地区委員会は15名(内女性7名)の委員で構成され、年間18回の会議も何のその、



(後段)杉本委員、橋口委員、矢野委員、石野委員、手塚委員、津田委員、荒井委員、千葉委員、福田委員
(前段)加瀬副委員長、媚山副委員長、伊藤理事、板垣委員長、島岡委員、村上委員

板垣委員長の馬力に引っ張られて、しっかりと団結しています。最大の楽しみは、何と言ってもバス1台を借上げての、春の「日帰りバス旅行」。会員の満足げな笑顔が、その充実ぶりを物語っているようです。

(担当 伊藤)

地区日帰り旅行

日本平夢テラスと久能山東照宮

大井東地区

4月14日、大井東地区で総勢36名参加の日帰りバス旅行が実施されました。

当日は、雨の予報でしたが、幸い曇りとなり、一路目的地の日本平夢テラスを目指しました。車窓からは、まだ残る桜の花を眺め、途中富士山の絶景も十分に楽しめました。

日本平夢テラスは、ご存知の方もいらつしやると思いますが、オリンピッククメインスタジアムの設計で知られる建築家の隈研吾が設計し、地元産の檜材をふんだんに使った建造物として昨年11月に公開されたものです。

テラスからは、年に三分の一ほどしか拝めない富士山や駿河湾など360度のパノラマを一同満喫し、当日は外国の大型客船が停泊した関係からか多くの外国人客で賑わっていました。そして、日本平からロープウェイで久能山東照宮に渡り、神廟までの階段をよつこらしよとやつこの思いで参拝しました。

昼食は、安倍川を渡り、駿府匠宿たくみ亭で自慢の家康御膳を堪能しました。帰路の車中では、ビンゴ大会、カラオケで盛り上がり、あつという間に品川に到着となりました。一同大満足。皆様大変お疲れ様でした。



地区日帰り旅行

川越の魅力を感じていきり堪能

八潮地区・大井西地区・大井地区合同

6月2日、八潮地区・大井西地区・大井地区の三地区合同で日帰りバス旅行に行つてきました。行先は埼玉県の川越方面です。

大井町駅を出発後、渋滞もなく高速道路を快調に進み、まずは創業大正十二年の醤油工場を見学。醤油工場独特の麴の香りを楽しみながら、皆様熱心に説明に聞き入っていました。

その後、年間四百万人の来場者を誇る豚のテーマパーク、「サイボクハム」を訪れました。豚と触れ合える広場や、フードショップ・ミートショップ等、豚に関連したアトラクションや飲食店が盛りだくさん。特にミートショップは買い物客で大賑わいで、会員の皆さんも財布の紐が緩みつつ放しでした。

買い物を楽しんだ後、パーク内のレストランでおいしい豚肉を使ったバーベキューを、お酒も飲みながら堪能し楽しいひと時を過ごしました。

心もお腹も満たされた一行は、最後の目的地である小江戸川越へと移動。時の鐘を始めとした蔵造りの街並みを散策しました。帰りのバスでは皆さん少々お疲れ気味でしたが、最後まで笑顔と笑いが絶えない、時間となりました。



会員さん趣味のコーナー

ビーズの色と輝きに魅せられて

大井東地区 津田 由美子

ビーズアクセサリー作りに携わって30年近くになります。訪れた手芸店で色や種類の多さに驚かされ、キラキラと輝くビーズに魅かれ何か作ってみようと思ったのがそもそものきっかけでした。

私が初めて作った作品ができた時には、とても感激したことを今でも鮮明に覚えています。

月日が過ぎ、ビーズ好きなお友達が欲しくなって「きゅりあん」で教室を開くようになり、早や20数年が過ぎました。60代から80代まで10人弱ほどの小さな教室ですが、月2回、リングやネックレス等の作品づくりに和気あいあい取り組んでいます。

時には、そこで作った自分の作品を身に付けて、ランチ、美術館、日帰りバスハイクなどに掛けたりもします。

私が教室を作った頃の夢が現実のものとなり「シニアライフ」を存分に楽しんでいます。

これからも、皆が元気に末永く教室を続けて行けたらと思っています。



会員の皆様

普段やっていること、これからしようと思っていること、どんなことでも結構です。投稿を歓迎します。写真やこんな趣味等募集しています。事務局まで

共助会秋の一泊旅行のご案内 11月10日(日)～11日(月)1泊2日

11/10 (日)	大井町駅7:30 → 高坂SA(休憩) 8:45～9:00 → 赤城高原SA(休憩) 10:15～10:30 → 越後レストハウス(昼食) 11:30～12:20 → 清津峡(柱状節理の溪谷見学) 12:50～13:45 → 雲洞庵(越後一の禅寺拝観) 14:15～15:00 → 越後湯沢温泉 湯沢グランドホテル 15:30	
11/11 (月)	ホテル発8:30 → 海産物センター(買物) 8:45～9:15 → 関越道 → 玉川酒造(見学) 10:15～10:50 → 大浦開山堂(石川雲蝶の彫刻見物) 11:15～12:00 → 深雪の里(昼食 買物) 12:30～13:30 → 関越道 → 赤城高原SA(休憩) 14:30～14:45 → 三芳PA(休憩) 16:15～16:30 → 大井町駅着 18:00	



1日目【清津峡】

昭和24年9月に国立公園に指定された清津峡は、黒部峡谷、大杉谷とともに日本三大峡谷の一つに数えられています。「清津峡峡谷トンネル」から溪谷美をご覧いただけます。



1日目【雲洞庵】

赤門から本堂へ続く敷石の下には法華經の文字が記された小石が埋められているとの言い伝えから、歩くだけで功德があると言われていいます。直江兼続も幼少期に学んだ名刹です。



2日目【大浦開山堂(西福寺)】

曹洞宗の古刹で本堂のとなりに建つ開山堂には幕末の名匠石川雲蝶の彫刻、絵画、漆喰細工が施され、その素晴らしさから「越後日光開山堂」とも呼ばれています。

ご案内は8月下旬から9月初旬にお送りしていますが、申し込み受付は10月1日(火)からです。センターの各事務所に参加費17,000円を添えてお早めにお申し込みください。先着順で定員になり次第受付終了となります。

あ **と** **が** **き**

今年も、各地区で夏期全体会が開催されました。会員同士の交流と仲間づくりに大いに役立ったようです。

日頃、中々顔を合わせることのできない地区委員と会員、そして会員同士にとって貴重な機会となり、親睦が図れたことは大きな成果です。

さて、シルバー人材センターを取り巻く状況に目を転じると、労働者派遣法、労働契約法の強化など、会員が従来からの請負・委任で就業を続けていくという手法にも変化が現れ、働き方の選択の幅を広げる方向に進んでいます。

このことを踏まえると、地区総会的な役割でもある「夏期全体会」の場で、それぞれの仕事の話にも、もっと議論が発展していくことが必要かもしれません。

これからも、夏期全体会が会員のやる気を生かし、センター事業の発展につながっていくことを大いに期待してやみません。

(担当理事 伊藤一三)

会員総数
令和元年8月末日現在

2,401名

男
1,334名

女
1,067名

就業相談

仕事のことや職場の悩みなど、理事が相談をお受けします。

10月10日(木) 午後1時～午後4時

11月14日(木) 午後1時～午後4時

荏原支部 朝岡理 本部長 副会長	本門部 阿馬理 本部長 理事
---------------------	-------------------

12月12日(木) 午後1時～午後4時

荏原支部 朝岡理
 本部長 副会長